

# 泉生産組合だより

発行人: 矢來幸位知

## 3年生 迫力の響きに歓声

### 三馬小で「虫送り太鼓」出前授業

泉虫送り太鼓の第3回出前授業が7月12日、三馬小学校体育館で3年生の児童128人を対象に行われました。山崎治校長の要請で旧北国街道いずみ界隈を考える会の喜多利男事務局長が農家のコメ作りと虫送り太鼓の由来を講話し、泉伝統芸能保存会の槻勇次会長と黒田博章さん（泉誠交会）



のコンビが直径3尺7寸（112cm）、重さ18貫（67.5kg）の桶胴太鼓を相手に泉地区に伝わるリズム感のある力強い打ち方を披露し、子供たちを感動させました。泉生産組合の矢來幸位知組合長、前川昭治、野村久憲、北島和行理事や泉誠交会の縄野義春町会長、池田孝、奥田道夫副会長が見守る中、子供たちは太鼓打ち体験に夢中になり、お腹に響く太鼓の迫力を満喫し、民俗文化の歴史の重みを体感し、お米の大切さをしっかりと学びました。

#### 17日午後6時から第5回泉伝統芸能まつり



第5回泉伝統芸能まつりを間近に控え、7月9日夕、國造神社境内で虫送り太鼓の練習会＝写真左下＝が行われ、泉本町にしき会や泉誠交会の子供たち約15人が太鼓のバチの持ち方や打ち方のリズム合わせなどを復習しました。泉じょんがら踊りの練習も行われ、祭本番に備えました。祭りは三馬、泉校下の柰を超えて行いきますので、多数の方の参加を期待しています。